

# ユニゾール YUNISO L セルフ・ミキシング・S-7

## 自己攪拌型流出油処理剤（型式承認番号 P-570）

「ユニゾール セルフ・ミキシング・S-7」は『海洋汚染及び海上災害の防止に関する法律』に定められた「油処理剤の規定」に適合し、運輸省の形式承認と海上災害防止センターからの実施権を得て製造された自己乳化型の油処理剤で、散布後に機械的な攪拌を行わなくても、緩やかな波の作用だけで流出油を分散処理できます。

### 性 状

● 外 観 :	黄褐色透明液体	<法規定値>
● 密 度 :	0.913 g/cm <sup>3</sup> (15℃)	
● 引 火 点 :	75.5 °C (PM)	61 以上
● 動 粘 度 :	17.6 cSt (30℃)	50 以下
● 乳 化 率 :	95.8 % (30秒後)	60 以上
	86.9 % (10分後)	20 以上
● 生 分 解 度 :	96.1 %	90 以上
● 対海産物毒性 :	スケルトネマコスタツム 560ppm以上 1000ppm未満	100 以上
	ヒメダカ 16000ppm	3000 以上
● 主 成 分 :	界面活性剤、水溶性溶剤、ノルマルパラフィン	

### 特 性

- 従来型の油処理剤が散布後に機械的な攪拌を必要とするのに対し「ユニゾール セルフ・ミキシング・S-7」は散布後の緩やかな波の作用だけで油を分散処理できます。
- 生分解性が高いため、水中の微生物によって良く分解され自然に消滅します。
- 散布量が少なく済むため、航空機、ヘリコプター等による散布に適しています。

### 使用 方法

- ① 原液を、噴射装置やじょうろ等の散布器で、流出油の油面に散布して下さい。
- ② 散布はできるだけ流出油面の風上から、また周囲から中央に向かって行います。
- ③ 標準的な散布量は流出油に対して約5%です。(A重油は5%、C重油は5~10%を目安として下さい)

### 使用上の注意

- 本剤は海上に流出した『原油』『重油』に対してのみ、散布することが法律で許可されています。河川や湖沼等へは散布できません。

### 取扱上の注意

- 引火性がありますので、火気に注意して下さい。
- 作業時は防護眼鏡・手袋・マスク等の保護具を着用して下さい。
- 応急処置
  - ・目に入った場合；直ちに多量の清水で十分洗浄して下さい。
  - ・皮膚付着の場合；石鹼水と水で洗い、皮膚用クリームを塗って下さい。

### 保管上の注意

火気厳禁 冷暗所に保管

### 荷 姿

	重量(kg)	寸法(WxDxH,cm)
200L ドラム缶	205.5	φ 58.5x89
18L 石油缶	17.8	23.8x23.8x35



### 関 連 法 規

消防法： 危険物第4類 第3石油類 危険等級Ⅲ 水溶性

進取の気象をモットーに

## 日本油化工業株式会社

横浜本社： TEL： 045(201)8867 / FAX： 045(201)8358  
 神戸営業所： TEL： 078(321)4105 / FAX： 078(321)4107



←お問合せはこちらまで。  
 (https://www.nipponyuka.jp/)

